

「和中・桐蔭創立140周年記念事業」

に係るお礼について

関係各位

拝 啓

深秋のみぎり、皆様方には益々ご清祥のこととお慶び申しあげます。

さて、10月12日(土)に実施された「和中・桐蔭創立140周年記念式典」は、仁坂県知事様はじめ多数の来賓のご臨席を賜り、厳肅にとり行われました。

当日は、台風19号の日本列島接近に伴う警報発令の中、生徒は自宅待機となり、不測の事態も懸念される中での開催でした。

参加者は当初の予想を大幅に下回りました。しかし、天候の回復につれ、「澤先生の講演・コンサート」が終わる頃には400名近くの卒業生・関係者の参加を得て、荘厳で心通い合う式典を実現する事が出来ました。

また、長時間に及ぶ式典にもかかわらず、記念祝賀パーティーにも200名近い方々が参加され、旧交を暖め、親交を深める盛会となりました。

実行委員会といたしましては、「当初の目的の大半は達成できたのではないか」と安堵しているところです。

これも偏に、関係の方々のご高配と支援・尽力のお陰と深く感謝申しあげます。

ところで、140周年記念事業につきましては、本式典の挙行とともに次の2つの事に取り組んでまいりました。

1つには140周年記念事業に関する広報活動です。

具体的には、株式会社サラトから卒業生等にお送りした趣意書の発行であり、また学校HPや新聞等への広報・特集記事の掲載等々です。

特に、趣意書を通じて募金のお願いをしたところ、多数の皆様方から寄付を賜りました。ここに、改めてお礼申しあげます。

また、2つには母校への備品等の寄贈です。

このことについては、現時点で2つの事が決定し、施行または施行予定となっております。

1つめは広報板の設置で、既に学校正面玄関横の壁に工事を完了しています。

学校行事や部活動の成果を公開すること等に活用いただく事になっています。

２つめは化学教室へのエアコン設置です。

普通教室を含め、ほとんどの教室にエアコン設置がなされていますが、化学教室は未設置で、夏季の実験や授業に支障を来しておられるとの事でした。

そこで、式典後設置工事を実施させていただく予定です。

私たちの取り組みは、ささやかで皆様方に十分評価いただけるとは思えません。

しかし、限られた時間の中で学校・PTA・同窓会の三者が知恵を出し合い、今日を迎えることができました事は、和中・桐蔭150周年に向けて大きな展望を開くことが出来たと自負しております。

最後に、皆様方のご指導並びにご支援に深く謝意を表するとともに、和中・桐蔭の伝統・誇りを胸に関係者の一層の頑張りや団結を期すとともに、今後とも桐蔭中学校・桐蔭高等学校の活躍・発展を暖かく見守り支援賜る事をお願いし、取り急ぎお礼の挨拶とさせていただきます。

令和元年10月21日

和中・桐蔭創立140周年記念事業実行委員会

委員長 森下 正紀(和中・桐蔭同窓会長)

副委員長 木皮 享 (桐蔭中学校・桐蔭高等学校長)

副委員長 保井 伸介 (桐蔭中学校・高等学校PTA会長)